

令和5年度文部科学省委託事業 体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト
「2023ダイナミックサマーキャンプ（事業名）」（茨城YMCA（団体名））

試行・検証等のテーマ

経済的に困難のある家庭へ積極的なアプローチを行う。豊かな自然環境の中で子どもの成長に寄り添い、より良い成長の機会を作る

背景・課題

YMCAがキャンプを行う目的は、野外教育による子どもたちの体験を通しての成長を大切にしているためです。毎年多くの子どもたちが参加してくれています。しかし家庭の経済的な状況によってはキャンプへ参加できないことが課題となっています。
このような家庭の子どもにもキャンプを通じた体験活動を等しく経験できるように、機械の均等化を図っていきたいと考えます。

事業のねらい

豊かな自然環境の中で生活をし、この体験を通して子どもたちの心身の健全な発達を促す。
子どもたち個々のチャレンジ精神を尊重する
すべてに大学生や社会人ボランティアリーダーが思いをもって子どもたちと関わる

事業内容

<テーマに基づいた試行、検証等の方法>

キャンプ期間中：毎日の報告（保護者に向けて責任者が報告を送信）

スタッフ会（毎晩就寝後に健康面・一人一人の達成度、満足度、疲労度のシェアと次の日に向けてのアプローチなどを話し合う）

キャンプ後 担当リーダーより手紙の作成（子どもや保護者に共有できるように、グループリーダーがキャンプ中の全体的な振り返り記録を残す。それをもとに作成する。）

評価方法 各家庭へのアンケートの実施。
アンケートとスタッフ報告をもとに外部学識経験者に評価

その他 経済的に困難のある家庭への募集

<活動の内容>

事業規模：子ども29名、大人9名 合計38名 募集対象：茨城県に住む小学2年生～中学3年生。

開催日時：2023年8月20日～24日 開催場所：東京YMCA山中湖キャンプ場

参加費：小学生 38,700円、中学生 39,580円（受益者負担となる食費・宿泊費の合計額）

プログラム詳細（キャンプ中のメインプログラム）

1日目…集合、開会式、移動 2日目…水上プログラム、カレー作り 3日目…陸上プログラム、チョイスプログラム

4日目…チョイスプログラム、全体レクリエーション、グループごとの出し物 5日目…清掃、閉会式、移動



成果

・キャンプは「とても楽しかった」という回答が95.0%（20名中19名）となっており、「楽しかった」という回答も合わせると、肯定的な回答が100%であった。また、回答者のほとんどとなる95%が「また参加したい」という回答であった。このことから、参加児童の当キャンプに対する満足度は極めて高く、とても有意義な活動であったことが伺える。
・キャンプは核家族化、少子化が進んでいる中で、小さい時から相手を思いやりながらチームワークを育む経験は、とても貴重な機会であると考えられる。

今後の展開

今まで当法人では、キャンプを幅広く展開してきたものの、実際には非課税世帯など幅広く展開できていないことが改めて確認できた。そのような家庭にも機会の均等化として参加できる機会を増やしていくことが重要と考える。現在独自に募金を集め、この募金を参加が困難な家庭の参加費とする、「青い鳥プロジェクト」がスタートしている。まだまだ規模は少ないが、認知を上げていき、今回のこの事業のように、多くの子どもたちが参加できるプロジェクトとして発展できるようにしていきたいと考える。